

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業グループ管理本部長 (氏名) 中川 正人
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	247	7.4	177		227		230	
2020年3月期第2四半期	230	40.0	209		252		254	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 230百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 254百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	24.75	
2020年3月期第2四半期	29.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,099	1,717	81.7
2020年3月期	2,372	1,948	82.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,715百万円 2020年3月期 1,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社グループの業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	549	4.8	308		410		430		46.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	9,314,590 株	2020年3月期	9,314,590 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,130 株	2020年3月期	1,130 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	9,313,460 株	2020年3月期2Q	8,723,460 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、前連結会計年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けているものの、特定製品の継続取引における受注が増加いたしました。その結果、売上高は247,962千円（前年同期比7.4%増）となりました。利益面においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、営業部門の諸経費が減少したことや遺伝子組換えカイコ事業における抗体の製造方法の変更（2020年8月6日公表「抗HIV抗体の製造方法の変更および資金使途変更に関するお知らせ」参照）に伴い設備投資が減少したこと等により販売費及び一般管理費が減少いたしました。その結果、営業損失は177,491千円（前年同期は209,844千円の営業損失）となりました。また、営業外費用に、関係会社の持分法による投資損失を49,324千円計上したこと等により経常損失は227,918千円（前年同期は252,326千円の経常損失）となりました。以上より、親会社株主に帰属する四半期純損失は230,595千円（前年同期は254,584千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・診断・試薬事業

研究用試薬関連の売上高につきましては、当社の主力製品であるEIAキットや抗体において、国内外の各取引先が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、研究活動や事業活動が停滞していた影響により当第2四半期累計期間では売上高が減少しておりますが、7～9月の第2四半期会計期間では前期比微増となっております。また、試薬受託サービスにつきましては、企業からの受注は比較的継続しており、売上のうえでは新型コロナウイルス感染症の影響はなく、前年同期と比較すると売上は増加しております。取引先の活動状況も徐々に動きを取り戻しつつあり、いまだ厳しい状況ではありますが、売上回復に向け、日々活動しております。

一方で、医薬用関連の売上高につきましては、主力である動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）の需要は近年縮小しておりますが、第1四半期に続き当第2四半期においても売上計上することができました。

その結果、当セグメントの売上高は203,288千円（前年同期比17.8%増）、営業損失は19,641千円（前年同期は39,228千円の営業損失）となりました。

・遺伝子組換えカイコ事業

当事業においては、iPS細胞等の培養足場材として有用であるラムニン511-E8のほか各種抗体や受託等の売上が新型コロナウイルス感染症の目立った影響もなく前年同期とほぼ同等の売上を計上しております。また、当事業におきましては、バイオ医薬品開発ならびに、その製造技術の開発に注力しており、事業の重点を研究開発に置いております。

その結果、当セグメントの売上高は17,575千円（前年同期比0.6%増）、営業損失は130,485千円（前年同期は145,773千円の営業損失）となりました。

・検査事業

当事業においては、第1四半期に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が大きく出ており、主力事業である、血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する取引先での活動が著しく停滞しております。また、国内製薬メーカーにおける脂質異常症治療薬の開発は減少しており、これまでのような大型案件の受注が期待しにくい状況となっております。一方、食品関連企業やCROにおいては当サービスの需要が見込まれるため、当該分野への営業活動に力を入れている状況であります。さらに、動物向けサービス「LipoTEST」は、堅調な売上を計上できており、オンラインセミナー等の開催により継続して取引拡大を目指しております。

その結果、当セグメントの売上高は26,394千円（前年同期比31.7%減）、営業損失は17,917千円（前年同期は12,534千円の営業損失）となりました。

・化粧品関連事業

当事業においては、「ネオシルク®ーヒト型コラーゲンI」配合化粧品「フレヴァン」シリーズにつきましては、国内通信販売の売上は前年同期と比較し若干の減少となりました。また、中国の商標問題につきましては、鋭意当局と情報交換を行っております。一方、欧州においては、「フレヴァン」の通信販売サイトが完成し、販売が開始されました。また当社の開発した化粧品原料「ネオシルク®ーヒト型コラーゲンI」においても、欧州市場で販売が開始されました。

その結果、当セグメントの売上高は3,290千円（前年同期比26.7%減）、営業損失は、9,925千円（前年同期は12,788千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比11.5%減の2,099,067千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

現金及び預金が158,548千円減少したこと、その他（流動資産）が34,774千円減少したこと及び投資有価証券が49,324千円減少したこと等によるものであります。現金及び預金の減少につきましては、税金の還付による入金や売掛金の回収が進んだこと等による増加要因はあったものの、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したこと等により収入より支出の方が多かったことや借入金の返済等によるもの、投資有価証券の減少につきましては持分法適用関連会社の投資損失の計上によるもの及びその他（流動資産）の減少につきましては税金の還付等により未収債権が減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比10.2%減の381,206千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金の返済が33,000千円あったことや支払債務の減少によりその他（流動負債）が12,732千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比11.8%減の1,717,861千円となりました。

この要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により繰越利益剰余金が230,595千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月6日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,033,617	875,069
受取手形及び売掛金	171,093	152,228
商品及び製品	56,963	52,832
仕掛品	133,522	131,298
原材料及び貯蔵品	154,302	144,041
その他	43,489	8,714
流動資産合計	1,592,990	1,364,185
固定資産		
有形固定資産		
土地	113,781	113,662
有形固定資産合計	113,781	113,662
投資その他の資産		
投資有価証券	595,572	546,248
その他	70,645	74,971
投資その他の資産合計	666,217	621,219
固定資産合計	779,999	734,882
資産合計	2,372,989	2,099,067
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,978	1,167
1年内返済予定の長期借入金	66,000	41,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	200,000	200,000
賞与引当金	18,537	15,994
その他	108,246	95,514
流動負債合計	397,762	353,676
固定負債		
長期借入金	20,000	22,000
退職給付に係る負債	6,769	5,529
固定負債合計	26,769	27,529
負債合計	424,532	381,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,029,041	3,029,041
資本剰余金	2,061,421	2,061,421
利益剰余金	△3,142,182	△3,372,777
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,946,291	1,715,695
新株予約権	2,166	2,166
純資産合計	1,948,457	1,717,861
負債純資産合計	2,372,989	2,099,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	230,873	247,962
売上原価	121,138	122,393
売上総利益	109,734	125,569
販売費及び一般管理費	319,579	303,060
営業損失(△)	△209,844	△177,491
営業外収益		
受取利息	35	67
受取配当金	600	—
受取ロイヤリティー	353	191
補助金収入	—	2,150
助成金収入	—	794
その他	510	559
営業外収益合計	1,499	3,762
営業外費用		
支払利息	502	435
為替差損	2,420	4,429
持分法による投資損失	40,103	49,324
その他	954	—
営業外費用合計	43,981	54,189
経常損失(△)	△252,326	△227,918
特別利益		
持分変動利益	4,390	—
特別利益合計	4,390	—
特別損失		
減損損失	237	118
特別損失合計	237	118
税金等調整前四半期純損失(△)	△248,173	△228,037
法人税、住民税及び事業税	1,972	2,558
法人税等調整額	4,437	—
法人税等合計	6,410	2,558
四半期純損失(△)	△254,584	△230,595
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△254,584	△230,595

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△254,584	△230,595
四半期包括利益	△254,584	△230,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△254,584	△230,595
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。